

土木遺産シンポジウム2008 in 置賜

— 直江兼続の遺産と栗子峠の歴史を訪ねて —



伝国の杜 11月9日(日)

近世・近代の土木遺産には、現在の生活・産業基盤を支えているものもあり、先人達の計画、技術、使命感には学ぶべきものが多くあります。これらの土木遺産は、生涯学習などに活用され、また地域資産としてまちづくりに活用されている事例も少なくありません。

今回のシンポジウムでは、東北の土木遺産の現状紹介を行うとともに、当時の計画・技術、そして現在の保存・活用の状況とその修復技術の課題などについて、意見・情報交換を行いたいと思います。土木遺産に興味をお持ちの方々、地元の郷土史家や多くの経験・技術をお持ちの土木技術者との意見交換を期待しています。

◇見学会

平成20年度(社)土木学会「選奨土木遺産」認定
「直江兼続治水水施設群」「最上川橋梁」を見る・知る・楽しむ
日時：2008年11月9日(日) 8:30-12:00

Aコース 「直江兼続治水水施設群」とゆかりの地(バス・徒歩移動)
(参加費：300円、先着45名。事前申し込みが必要です。締切 11月4日)
案内人：米沢南部直江兼続史跡保存連絡協議会
集合：8:30伝国の杜→直江石堤→蛇堤→芳泉町武家屋敷(徒歩)
→林泉寺→上杉家御廟所→12:00伝国の杜着

Bコース 「最上川橋梁(荒砥鉄道橋)」・フラワー長井線と鮎御膳弁当
(参加費：2,000円、先着40名。事前申し込みが必要です。締切 11月4日)
案内人：山形鉄道(株)
集合：8:30赤湯駅→荒砥鉄道橋(車窓から)→荒砥駅着
→荒砥鉄道橋視察(徒歩)→荒砥駅発(車中で鮎御膳弁当)
→赤湯駅着(バスでシンポジウム会場へ) 13:05着

◇シンポジウム(参加費：無料 事前申込をお願いします)

日時：2008年11月9日(日) 13:15-17:00
場所：伝国の杜「米沢市上杉博物館・置賜文化ホール」
山形県米沢市丸の内一丁目2番1号 TEL 0238-26-8000

開会式： 13:15-13:30
挨拶： 土木遺産シンポジウム2008 in 置賜実行委員会 実行委員長 知野 泰明
山形県副知事 荒木由季子
米沢市長 安部三十郎

平成20年度(社)土木学会「選奨土木遺産」授賞式
「最上川橋梁」 JR左沢線・フラワー長井線
「直江兼続治水水施設群」 直江石堤・蛇堤・御入水堰・猿尾堰・帯刀堰

○分科会 13:30-15:00

分科会1 直江兼続のまちづくりと土木遺産

座長：山形大学人文学部 教授 阿子島 功
話題提供者：米沢市教育委員会 手塚 孝
米沢南部直江兼続史跡保存連絡協議会 会長 目崎 守
ふくしま荒川づくり協議会 会長 伊藤 賢之

「直江兼続治水水施設群」を題材に、米沢市の扇状地の成り立ち、扇状地に展開する米沢の城下町の形成と直江石堤に代表される治水水施設群の役割、地元市民団体の活動、さらに平成19年度の選奨土木遺産に認定された石堤で構成される霞堤などの「荒川治水砂防事業」の紹介と地元での総合的学習・生涯学習の事例について話題を提供していただきます。これらの歴史資産を活用した地域づくりについて意見交換を行います。

分科会2 道づくりと地域づくり—街道と万世大路—

座長：山形大学大学院理工学研究科 助教 栗野 宏
話題提供者：歴史の道万世大路・万歳の松保存会 副会長 梅津 幸保
(株)ネクスコ・メンテナンス東北 阿部 公一
とうほく街道会議 運営委員 鏡 啓記

近世・近代化・現代と土木技術の変遷により、道のルート選定や工法がどのように変遷してきたのでしょうか。置賜地域の万世大路や石橋群などの近代化遺産と近世の街道などから地域づくりの変遷について話題提供をいただきます。また、万世大路に関する地元市民活動について報告をしていただきます。

分科会3 土木遺産の保全と活用—次世代にどう継承するか—

座長：東北大学 准教授 久田 真
話題提供者：東日本旅客鉄道(株) 仙台支社 町屋 優
山形鉄道(株) 代表取締役専務 成澤 栄一
野蒜築港ファンクラブ 事務局長 松川 清子
(社)土木学会北海道支部選奨土木遺産選考委員会
北海道教育大学 准教授 今 尚之

「最上川橋梁—JR左沢線・フラワー長井線」を活用したマップづくりや旅行プランなど、土木遺産を題材にした地域づくりについて意見交換を行います。また、平成12年度の選奨土木遺産に認定された野蒜築港での悪水吐暗渠調査の取り組みや北海道の土木遺産に関する構造物の安全度評価など、いずれも地元住民と土木技術者の協働による活動事例を紹介します。

○パネルディスカッション 15:20-17:00

分科会報告

「土木遺産を見る・知る・楽しむ」

コーディネーター：宮城大学事業構想学部 教授 宮原 育子
パネリスト：文化庁文化財部文化財調査官 北河大次郎
米沢南部直江兼続史跡保存連絡協議会 会長 目崎 守
歴史の道万世大路・万歳の松保存会 副会長 梅津 幸保
ふくしま荒川ミュージアム実行委員会実行委員長 渡辺 和裕
福島市商工会議所副会長 荒木由季子
山形県副知事

東北の土木遺産が地域の暮らしにどのように貢献したかを再認識するとともに、生涯学習や総合的学習への組み込み、他の地域資産との情報共有化、マップづくりや食との連携による旅ルートの提案など、広く土木遺産の価値と意義を発信する方法について情報と意見の交換を行います。また、歴史的構造物の新たな維持管理や新たな文化財の担い手としての土木技術者の役割について意見交換を行います。

主催：「土木遺産シンポジウム2008 in 置賜」実行委員会

共催：(社)土木学会東北支部 (社)土木学会北海道支部 米沢南部直江兼続史跡保存連絡協議会 歴史の道万世大路・万歳の松保存会 大河ドラマ「天地人」米沢市推進協議会 大河ドラマ「天地人」山形県推進協議会
フラワー長井線利用拡大協議会 (社)東北建設協会 米沢市 長井市 南陽市 高島町 川西町 小国町 白鷹町 飯豊町 山形県

後援：山形大学 宮城大学地域連携センター とうほく街道会議 国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所 東日本旅客鉄道仙台支社 山形鉄道 東日本高速道路圏東北支社
東北中央自動車道米沢・上山間建設促進協議会 朝日新聞山形総局 NHK山形放送局 河北新報山形総局 毎日新聞山形支局 山形新聞・山形放送 読売新聞米沢支局 米澤新聞社 山形テレビ さくらんぼテレビ
テレビユー山形 ニューメディア 置賜タイムズ 米沢日報(順不同)

申し込み先：「土木遺産シンポジウム2008 in 置賜」実行委員会事務局 山形県置賜総合支庁内 TEL 0238-26-6099 FAX 0238-24-4585